

# 学校時代に個性を発揮するために

## 発達障害に向き合って生きる本人たちからのメッセージ 第2号

今学校で、うまく力を発揮できず、辛い思いをしている発達障害の方々（※1）はいませんか？

もっと個性を発揮して生き生きと生活できるように、自分たちと同じ辛い経験をさせたくないとの思いで、先輩方がこの通信をつくりました。



※1 この通信は、知的に遅れがなく、小中学校の通常の学級で学んでいる方々のことを想定して書かれています。



# 発達障害

できること、できないことのアズバランス。「努力不足」ではありません。  
**二次障害を防ぐ！ 個性を伸ばす！ それも早い段階から！**

障害特性の現れ方は、百人いれば百通りです。

しかし**共通していること**は、周囲に誤解され、否定され続けると、社会への不適応やうつ、など様々な二次障害が現れ、本人のみではなく、家族や周囲も苦労し、力が失われていってしまうことです。

大きな社会的損失ではありませんか？

- 言語の発達の遅れ
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、こだわり

知的な遅れを伴うこともあります

## それぞれの障害の特性

自閉症

### 広汎性発達障害

アスペルガー症候群

#### 注意欠陥多動性障害(ADHD)

- 不注意
- 多動・多弁
- 衝動的に行動する

#### 学習障害(LD)

- 「読む」「書く」「計算する」等の能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手

- 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用（言語発達に比べて）

厚生労働省発行パンフレットより

## 編集後記

「普通どうってことないことが私にとっては気になる。他人が言った些細な一言でもすぐ心が折れやすい。…ムキになって興奮したり納得するまで話しているうちにしつこいと言われる。しつこいのに気づかない。怒鳴られたり手を出されたりしても心情が理解できない。在学中は散々こんなことばかりでした。折れやすい心をどう直せばいいのか、不測のことに強くなるにはどうしたらいいのか…しかし気にしないていることはかなり難しいものです。」傷つきやすく悩みつけない青年の言葉より。

発達障害者本人の努力だけに解決を求める社会でなくなること…。教育の果たす役割は大きいと信じています…。

## 高機能自閉症当事者活動「青年の会」とは

「発達障害のある人たちがもっと暮らしやすく生きやすくなって欲しい」「自分たちの障害についてもっと知ってほしい」。発達障害当事者の視点から、自分たちの経験や思いを発信し、理解啓発をしたいとの目的をもつグループです。

現在 10 名が、就労や障害福祉サービスを利用したりしながら活動しています。アーチルを事務局として毎月定例会を行っています。



- ◆発達障害に向き合っている本人たちからのメッセージ 第2号「学校時代に個性を発揮するために」
- ◆発行：平成24年1月27日 発行
- ◆編集：高機能自閉症当事者活動「青年の会」
- ◆協力：仙台市発達相談支援センター 成人支援係
- ◆事務局：北部アーチル（仙台市泉区泉中央2丁目24-1）  
電話：022-375-0176
- 南部アーチル（仙台市太白区長町南3丁目1-30）  
電話：022-247-3828

発達障害のある子どもたちが、

個性を発揮できる時代に!

学校生活

# ここは助けて!

人

やめて! いじめ, からかい

▲ 人とちょっと違うだけでいじめられる。寛容な集団であって欲しい。

人間関係をうまくやりたい!

▲ 自分がどう思われているかが見えにくい。客観視してくれる人がいるといい。

心

劣等感ではなく意欲を!

▲ 周りと同じにできないことを悩んでいた。もっと早く自分の障害特性のことを知りたかった。

▲ 先生に「欠点なおし」を一生懸命されて辛かった。その結果、先生も信用できなかった。

特性

自分に合った学び方を!

▲ 一斉指示は聞き取れない。自分に合った学び方がずっと分からなかった。

▲ 何が大切なことか、今何をすべきかが分からない。

▲ 不得意を克服することに力点をおかれたが、なぜそれが苦手かを考えて欲しかった。

▲ 得意なことを認めてもらう機会がなかった。

▲ 怒られてばかりいたが、結局何をどうしたらいいのか分からなかった。

▲ 抽象的でなく具体的に示して欲しい。

発達障害は

## 周囲の理解によって能力が発揮されます

勉強はできるのに集団の活動に参加しない  
興味のあること以外取り組まない  
理屈ばかり言ってトラブルを起こす  
思い通りにならないとパニックを起こす  
当たり前でできそうなことができない...

一見わがままでトラブルメーカーに  
思われがちですが、**わざとやっている  
のではありません!**  
**努力不足でもありません!**

誤解されたままトラブルや失敗続きだと、本人の意欲は低下し、ますます悪循環に...。「当たり前でできることが前提である社会」がいかに苦しいか...、早くこの状況から脱出できるように、周囲が本人の特性に応じた対応ができるよう、一緒に考えてください。

**悪循環を早く切りましょう!**

学校生活

# ここは任せて!

ユニークで個性的な世界!

● 興味のあることを時間も忘れてとことん極める力がある。

花開く環境があれば  
優れた力に!

● 興味があることに対する熱心さはピカイチ。

● 他の人が関心がないようなことでも、興味があれば熱心に取り組む。

見方を変えれば長所に!

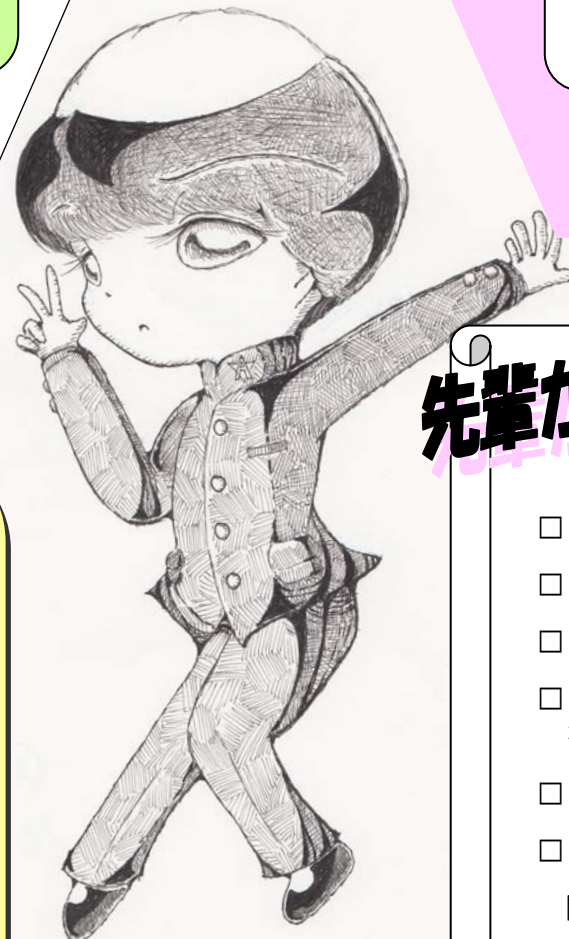
● 常識にとらわれないユニークな発想ができる。

● 自分の特性に合わせて分かるように教えてもらえばきちんとできる。

● ルールや決められた役割をきちんと守ろうとする生真面目がある。

● 理屈が分かれば自分で納得するまで取り組む。

● 得意な事を伸ばせる環境や表現できる場があるとよ



## 先輩から当事者のあなたへ 人生の処方術

- 自分のことを分かってくれる人、協力してくれる人を見つけよう。
- ストレスを乗り越えるための、自分なりの楽しみや趣味をいくつかもっておこう。
- 悩むことがあっても、自分なりの気持ちの切り替え方をもっておこう。
- 学校の相談室や専門機関（アーチルなど）と定期的に相談しながら、自分の歩みを振り返り、自分の頑張りを確認しよう。
- がまんせずに苦しさや辛さを自分なりに伝えられるようにしよう。
- 先生や親だけではなく、一緒に活動できる友だちや、同じ趣味や遊びができる仲間を見つけよう。
- 人生傷つくことが避けられないこともあります。解決できないこともあること、自分で解消していくしかないことを覚悟しておこう。